

社会資本総合整備計画

平成30年1月31日

計画の名称	14 未来の安全と暮らしを守る道づくり (防災・安全)	重点計画の該当
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象 明石市
計画の目標		

道路及び街路の改良、新設また計画的な維持管理を行うことにより道路の安全性の向上を図り、安全で快適な市民生活を確保する。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ① 明石市内の事故発生件数を低減させる。
- ② 大規模災害への備えとして、防災幹線道路の整備率を向上させる。
- ③ 主要な幹線道路において舗装の計画的・戦略的な維持管理を行う。

定量的指標の定義及び算定式

① 市内の交通事故発生件数の低減率を算出する。
 (市内の交通事故低減率) = 1 - (H31年度の交通事故件数) / (H26年度の交通事故件数)

② 防災幹線道路の整備率を算出する。
 (防災幹線道路の整備率) = (防災幹線道路整備延長) / (防災幹線道路計画延長)

③ 主要な幹線道路などにおいてMCI値が4以上の延長が全体延長に占める率を算出する。
 (MCI > 4 の道路延長の率) = (MCI > 4 の道路延長) / (全体延長)
 MCI > 4 : 路面のわだちやひび割れによる振動や騒音が少なく、道路利用者が快適に感じる舗装の状態

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	
①	0%	5%	10%	
②	60.8%	62%	63%	
③	90.2%	91%	92%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2492 百万円	A	2,476 百万円	B	0 百万円	C	16 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.6 %
-------	-----------------	-------------	---	--------------	---	----------	---	-----------	---	----------	-----------------------------	----------

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31			
A14-1	街路	一般	明石市	直接		S街路	改築	(都)大坪線 (連立)	現道拡幅L=0.15km駅広A=4700㎡	明石市						53	-	
A14-2	街路	一般	明石市	直接		S街路	改築	(都)八木松陰線 (谷八木工区)	現道拡幅 L=0.59km	明石市						370	-	
A14-3	街路	一般	明石市	直接		S街路	改築	(都)山手環状線 (大窪)	バイパス L=0.75km	明石市						50	-	
A14-4	街路	一般	明石市	直接		S街路	改築	(都)遊園地線 (山下町)	現道拡幅 L=0.73km	明石市						50	-	
A14-5	街路	一般	明石市	直接		S街路	改築	(都)大窪松陰線 (大久保)	バイパス L=0.15km	明石市						50	-	
A14-7	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	(他)朝霧165号線ほか20線 (大蔵谷・松が丘ほか)	歩道段差解消・交差点改良50箇所	明石市						94	-	
A14-8	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	(1)魚住25号線(西岡)	歩道新設 L=0.05km	明石市						15	-	
A14-9	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	(他)魚住10・14号線 (魚住町長坂寺)	歩道整備 L=0.85km	明石市						190	-	
A14-10	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	(他)魚住陸橋ほか6橋	橋梁修繕 (長寿命化修繕計画) 7橋	明石市						87	策定済	
A14-11	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	(他)南二見1号線ほか10路線	舗装修繕 L=4.3km	明石市						300	策定済	
A14-12	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	市内通学路安全対策 (市内一円)	通学路対策 L=2.75km	明石市						152	-	
A14-13	道路	一般	明石市	直接		市町村道	改築	(他)大久保地内道路ほか4線	道路改良 L=0.54km	明石市						82	-	
A14-14	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	市内踏切安全対策	踏切対策	明石市						440	-	
A14-15	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	生活道路歩行者安全対策	路肩整備 L=3.00km	明石市						84	-	
A14-16	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	朝霧歩道橋エレベーター改築事業	建築設備	明石市						39	-	
A14-17	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	地下道冠水対策	監視制御設備整備 1箇所	明石市						30	-	
A14-18	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	自転車利用環境整備	路肩のカー化 L=1.00km	明石市						6	-	
A14-19	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	総点検に基づく橋梁補修	橋梁補修 13橋	明石市						2	-	
A14-20	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	総点検に基づく道路附属物改修事業	道路附属物補修 50箇所	明石市						10	-	
A14-21	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	橋梁長寿命化修繕計画の策定 (明石市)	長寿命化計画・橋梁点検 187橋	明石市						5	-	
A14-22	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	舗装修繕計画策定事業	路面性状調査 L=152km	明石市						140	-	
A14-23	道路	一般	明石市	直接		市町村道	改築	明石中央42号線他1線	路肩整備 L=0.2km	明石市						5	-	
A14-24	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	二見142号線	歩道整備・踏切拡幅 L=0.15km	明石市						12	-	
A14-25	道路	一般	明石市	直接		市町村道	修繕	道路橋等定期点検 (明石市)	道路橋定期点検 6橋	明石市						60	策定済	
A14-26	道路	一般	明石市	直接		市町村道	施設整備	交通安全対策 (通学路連携)	交通静穏化等 10箇所	明石市						2	-	
A14-28	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	道路附属物定期点検	道路附属物定期点検 3000箇所	明石市						90	-	
A14-29	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	道路附属物改修事業 (のり面)	道路附属物改修事業 5箇所	明石市						20	-	
A14-30	道路	一般	明石市	直接		市町村道	交安	大久保町地内道路	道路改良 L=0.45km	明石市						38	-	
小計 (道路事業)													2,476	-				

C 効果促進事業																
C14 道路効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
C14-2	道路	一般	明石市	直接	明石市	計画・調査	自転車利用環境創出計画	自転車利用環境創出計画	明石市						12	
C14-3	道路	一般	明石市	直接	明石市	計画・調査	市内踏切安全対策	踏切閉鎖に向けた社会実験	明石市						4	
小計														16		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C14-2	14-A18の自転車利用環境整備とあわせて実施することにより、自転車と歩行者を分離する計画を策定することによって、安全で快適な歩行空間が創出され、交通事故の減少が図られる。															
C14-3	14-A14の市内踏切安全対策とあわせて実施することにより、計画的な踏切安全対策の実施が可能となる。															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
									H29	H30	H31	H32	H33			
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額	422	474			
計画別流用	0	0			
交付額	422	474			
前年度からの繰越額	167	139			
支払済額	283	314			
翌年度繰越額	139	160			
うち未契約繰越額	78	91			
不用額	0	0			
未契約繰越+不用率	18.5%	19.2%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との調整等に不測の日数を要したため	用地交渉の遅れ等により不測の日数を要したため			

計画の名称	14 未来の安全と暮らしを守る道づくり		
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	明石市
計画の目標	道路及び街路の改良、新設または計画的な維持管理を行うことにより道路の安全性の向上を図り、安全で快適な市民生活を確保する。		



図面 番号
1

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 未来の安全と暮らしを守る道づくり 都道府県名: 兵庫県明石市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○